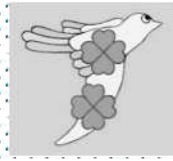


おいでよ！ 高尾山学園



転入学のご案内



八王子市立高尾山学園
小・中学部

目 次

1 高尾山学園とは	1
(1) 設置の目的	
(2) 教育目標	
2 転入学の対象となる児童・生徒	2
(1) 転入学の条件	
(2) 学園で不登校の改善ができそうな児童・生徒のタイプ	
(3) 学園で不登校の改善がむずかしい児童・生徒のタイプ	
(4) 保護者の皆さんへのお願い	
3 高尾山学園への転入までの流れ	3
4 高尾山学園の生活	4
(1) 1日の時程 (2) 授業時数 (3) 授業について (4) さまざまな居場所	
(5) 服装や持ち物 (6) きよたき教室 (7) 年間の行事予定	
5 卒業後の進路について	9
(1) 過去 5 年間の卒業生進路先	
6 在校生から	10
7 高尾山学園からのお願い	11
8 教室配置	11
【資料 1】八王子市教育委員会の各種相談	12
総合教育相談、就学相談、登校支援	
【資料 2】適応指導教室	13
校 歌	14
アクセス	15

1 高尾山学園とは

(1) 設置の目的

高尾山学園は、「不登校の児童・生徒のための体験型学校」として、平成 16 年 4 月に開校した八王子市の公立学校です。学園への転入学をきっかけに、集団生活を通して、学習活動や友達とのかかわりをもう一度スタートしたい児童・生徒を支援します。

(2) 学園がめざす児童・生徒の姿(教育目標)

気持ちを感じあえる人になろう

自分を伸ばせる人になろう

自信をもてる人になろう

学園での教育活動は、不登校になったお子さんが通いやすいよう、学習指導要領をふまえ、一人一人に対応した学習内容や学習方法に加え、お子さんの心に寄り添うためのさまざまな工夫や配慮がされています。お子さんの状態に応じて、心の安定を図りながら、適切な学習支援による基礎学力の向上と集団的・体験的な学習や活動の機会を多く取り入れ、社会性を養うことで自己理解を深め、自信をもって生きることをめざします。



2 転入学の対象となる児童・生徒

(1) 次の条件を満たしている児童・生徒が転入学の対象となります。

- ① 市内在住（八王子市内に住所を有する）の小学4年生から中学3年生。
- ② 病気または経済的な理由以外で年間30日以上欠席、または保健室や相談室、適応指導教室等に通っており、現在もその状態が続いていること。

(2) 学園で不登校の改善ができそうな児童・生徒のタイプ

- ① 本人に「学園に通いたい」という気持ちや目的があり、ある程度の集団なら大丈夫。
- ② 「人とかわかりたい」「勉強してみたい」という思いがある。
- ③ ほかに子や教職員と話ができる。
- ④ 自分で、または保護者等の協力があれば通学することができる。

※ 公共交通機関の利用や車での送迎など。自転車通学は認めていません。

- ⑤ 保護者も子どもや学校に協力できる。 ※（4）参照

(3) 学園で不登校の改善がむずかしい児童・生徒のタイプ

- ① 本人に「学園に通いたい」という気持ちや意欲が出てこない。
- ② 他の児童・生徒の生活を阻害したり、友達関係に支障をきたしたりするような発言や行動をする。
- ③ 生活指導上に著しく課題がある。（暴言暴力、染髪、ピアス、服装や生活の乱れなど）
- ④ 通常の学校生活が困難なほどの心身の障害がある。

(4) 保護者の皆さんへのお願い

高尾山学園に転入することがゴールではなく、転入してからが本当のスタートです。

転入後も、保護者と学校が密に連絡を取り合い協力していくことが、お子さんの成長の支えになります。ご家庭のご協力をお願いいたします。

- ① 学園の設置目的や指導方針をご理解ください。
- ② お子さんの気持ちや行動、必要な支援について、学校と共通理解をしてください。
- ③ 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付くようにしましょう。
- ④ ご家族もあせらず、お子さんに合った成長や進路について、学校と一緒に考えていきましょう。
- ⑤ 保護者会や三者面談などにはできるだけご出席ください。また、学校行事や図書ボランティア等にも積極的にご協力いただくことでお子さんの理解が進みます。

※お子さんの通う学校が遠くなるということは、保護者の負担も大きくなることを十分理解してください。

3 高尾山学園への転入までの流れ

① [登校支援担当 (042-663-3216) に見学・面談の申込]

- ・お子さんの様子やこれまでの経緯等について伺います。
- ・見学を希望される方には、後日副校長から連絡をして見学の日時を調整します。

② [見学]

- ・お子さんと一緒に高尾山学園を見学します。

③ [見学後、ご家庭で相談]

- ・ご家族で、じっくりご相談ください。
- ・高尾山学園への転入学を目指すことを決めた場合は、登校支援担当に電話を入れてください (042-663-3216)。

④ [面談]

- ・登校支援担当のスタッフとお子さん、保護者で面談を行います。

⑤ [適応指導教室「やまゆり」への通級]

- ・高尾山学園に設置されているやまゆり教室に体験通級します。
- ・通えそうなことがわかったら、やまゆり教室に正式に入級します。在籍校と保護者で、「入級支援シート」を作成し、提出してください。
- ・高尾山学園の授業見学や担任との面談、講座学習への参加などを通して高尾山学園への理解を深め、安心感を高めていきます。
- ・通級が安定してきたところで高尾山学園の授業に参加します (授業体験)。

あせらず、ゆっくり学園の環境に慣れていただくために、まずは、校内の適応指導教室から始めましょう。

転入学ができそうなタイミングで、審査会に臨みましょう。

⑥ [転入学審査会]

- ・やまゆり教室の通級状況や学園での授業体験等の状況等から市教育委員会で転入の適否を審査します。

⑦ [転入学の決定]

- ・転入が決まったら、在籍校で転出の手続きをして、学務課で転入手続きをします。その後、学園に必要書類を提出してください。

※高尾山学園に転入するかどうかは、お子さんと保護者の方が最終的な決断をします。

ようこそ！高尾山学園へ

4 高尾山学園の生活

(1) 一日の日程

	月・水曜日	火・木曜日	金曜日
朝読書	9:30 ～ 9:40		
朝の学活	9:40 ～ 9:50		
1校時	9:55 ～ 10:40		
2校時	10:50 ～ 11:35		
3校時	11:45 ～ 12:30		
昼食・昼休み	12:30 ～ 13:15		
高尾タイム		13:15 ～ 13:30	
終学活		13:30 ～ 13:35	
4校時	13:15 ～ 14:00	講座学習 13:35 ～ 15:05	13:15 ～ 14:00
5校時			14:10 ～ 14:55
高尾タイム	14:05 ～ 14:20		掃除・終学活
清掃・終学活	14:20 ～ 14:35		14:55 ～ 15:15
下校時刻	16:00(会議のある日は14:20、部活動の最終下校は17:00)		

① 9:30のスタートです！

9時30分に朝の学活が始まります。今までの学校より遅い時間のスタートです。

また、この時間に登校できなくても大丈夫です。自分のペースで登校しましょう。

何時に登校しても先生が「おはよう！」と迎えてくれます。

② 朝読書で自分を伸ばしましょう！

朝は10分間（9時30分～40分）、学校全体で静かに読書に取り組みます。

小説だけでなく、雑誌やマンガでも可です！

③ 授業で自分を伸ばしましょう！

授業は週あたり19時間（道徳や学活を含む）です。

そこに講座学習の4時間が加わります。授業時間は、小・中学部ともに45分です。

④ 講座学習で体験を通して自信を付けよう！

火曜日と木曜日の午後は、講座を選択して学習します。小・中合同で行う授業で、学園の大きな特徴です。

教科にとらわれず、それぞれの興味や特技を伸ばすことを目標にしています。

各曜日10程度の講座(火曜日:卓球、スポーツ、演劇、イラストものづくり、陶芸、ラクロス、映像研究、カブラ・ゲーム

木曜日:バドミントン、サッカー、クラフト・クッキング、テニス、音楽、畑、読書・学習、テクニカル・カレッジ等)

の中から、半年ごとに選択できます。(年度によって変わります。)

*やまゆり教室の児童・生徒も参加できます。

⑤ 委員会活動やクラブ活動もあります

委員会活動やクラブ活動の参加は自分で決められます。同じ気持ちの友達と協力して活動しましょう。

[委員会] 中央、放送、環境、図書、体育

[ク ラ ブ] サッカー、バドミントン、バスケ、美術、硬式テニス、卓球、ラクロス、音楽、家庭科、

アイドル研究等（年度によって変わります）

(2) 授業時数

区分	学年	小4	小5	小6	中1	中2		中3	
						Cコース	Bコース	Cコース	Bコース
各教科	国語	165	130	130	65	100	65	100	65
	社会	65	65	65	65	50		50	50
	算数、数学	100	100	100	65	100	65	100	65
	理科	65	65	65	65	50		50	50
	生活								
	音楽	30	30	30	65	30	65	30	65
	図画工作、美術	65	65	65	50	30	65	30	65
	体育、保健体育	65	65	65	65	65		65	65
	家庭、技術・家庭		35	35	50	30	65	30	65
	外国語(英語)		6	6	65	100	65	100	65
	小計	555	555	555	555	555		555	555
	特別の教科 道徳	35	35	35	35	35		35	
	外国語活動	6							
総合的な学習の時間		120	120	120	120	120		120	
特別活動(学級活動)		38	38	38	38	38		35	
総計		754	754	754	748	748		745	

※ベーシックコース（B）の2時間の内、1時間はチャレンジコース（C）と合同実施となります。

《注意》本校の授業は基礎・基本重視であり、地域の小・中学校と比べると授業時数が少ないので、お子さんの進路希望によっては、家庭学習や塾などでのサポートが必要になります。ご了解ください。

(3) 授業について

① 中学2・3年生の授業はコース選択制です

中学2・3年生は2つの異なった授業スタイルから、自分に合ったコースを選択できます。途中で変更することもできます。

・ベーシックコース（B） … 現在の学力を向上させることをめざし、可能な限り、個に応じた指導をします。

・チャレンジコース（C） … 一斉授業で学年相応の内容を学習します。

② 複数の教員等で授業を展開します

授業は、先生と講師や指導補助員がチームを組み、複数の指導者による授業を行います。

③ SSP（ソーシャル・スキルズアップ・プログラム）を行います

教員が心理相談員と協力して、人とのかかわり方など、社会性のスキルを学びます。

(4) さまざまな居場所

高尾山学園には教室以外にもさまざまな居場所（プレイルーム・保健室・相談室）があります。授業時間中でも先生に申し出れば利用することができます。

① プレイルーム

授業に出られないときに気持ちを切り替えたり、友達と遊ぶことで元気を取り戻したりしたいとき、いつでも利用できる場所です。専任スタッフが遊びや行事を通してかかわります。

② 保健室

小学部・中学部には一人ずつ養護教諭がいます。保健室は体調が悪い時に限らず、利用することができます。

③ 相談室

個人での相談に応じられるようにスクールカウンセラーや心理相談員がいます。

カウンセラーや心理相談員とのおしゃべりで気持ちをリフレッシュすることができます。



増やそう！ できること！
いられる場所！！話せる人！！

(5) 服装や持ち物

① 服装や持ち物は…

推奨服はありますが、決められた標準服はありません。学校生活にふさわしい服装であれば大丈夫です。ただし、脱色や染色など髪に手を加えることやピアス等は禁止しています。スマートフォンやゲーム機などは、使う場所や時間をよく考えるよう指導しています。詳しくは、転入学の際にご確認ください。

② 昼食はデリバリー給食か、お弁当です。

平成29年9月からデリバリー給食を利用することができるようになりました。利用しない方は、お弁当を持たせてください。

(6) きよたき教室（特別支援教室 小学部・中学部）

集団生活が苦手であったり、学習の一部(例えば、読む・書く・話す・計算する等)につまずきがあったり、個別の指導が必要と思われる児童・生徒を対象に、週 1～8 時間、個々の課題にそった指導を受けることができる場所です。（入級については手続きが必要になります）

(7) 年間の行事予定 (年度によって、変更することがあります)

前 期	4月	前期始業式 (中学部入学歓迎会) 個人・三者面談期間	
	5月	セーフティ教室 学園四季祭「みどりの体験活動」 児童・生徒委員会報告会	
	6月	校外体験学習 (中1)、校外体験学習 (中2) 校外体験学習 (中3)	
	7月	校外体験学習 (小学部・中1 合同) 個人・三者面談期間 合同学活、夏休み	
	8月	夏季休業日	
後 期	9月	合同学活、面談期間 確認テスト (中3) 社会科見学 (小) 校外体験学習 (中1) 修学旅行 (中3)	 ←校外体験学習 (中1)
	10月	学園四季祭「スポーツレクDAY」 前期終業式 秋休み 後期始業式	 スポーツレクDAY→
	11月	 ← 収穫祭	学園四季祭「収穫祭」(隔年) 確認テスト (中3) 校外体験学習 (中2) 三者面談 (中3)
	12月	社会科見学 (小) 面談期間 (小・中1・中2) 三者面談 (中3) 学園四季祭「冬迎祭」(隔年) 合同学活 冬休み	 冬迎祭→

1月	合同学活 校外体験学習（中1・中2）
2月	 校外体験学習（小） スキー移動教室（中2） 確認テスト（中1・中2） 校外体験学習（中3） ←スキー移動教室（中2）
3月	学園四季祭「展示会」 個人・三者面談期間 卒業式 修了式 春休み



① 多様な学校行事

高尾山学園は教室での勉強だけでなく、たくさんの学校行事や校外学習の機会があります。

行事を通じて友達づくりや、新しい体験を通しての成長を目指します。

② プレイルーム企画

学校に来るのが楽しみになるような、楽しい放課後のイベント（卓球大会、フリースロー大会、トランプ大会、UNO/オセロ大会、ハロウィンパーティー、紙飛行機大会、キャンドル作り、カルタ大会、お楽しみ会など）が毎月1回実施されます。参加は自由です。

③ 面談週間

個人・三者面談を年間4回行います。

個別に時間を取って担任と話し合う機会を設けています。

また、中学3年生は進路に関する面談も実施します。

5 卒業後の進路

学園での経験を生かして、お子さんと保護者、教員と一緒に相談しながら、卒業後の進路を決めています。その子にとって何が良いかを考え、**公立・私立の高等学校（通信制、定時制、全日制）、専修・専門学校、特別支援学校など**、その他自分に合った次のステップを決めています。

（１）（過去５年間の卒業生進路先）

① 通信制私立高校	48%
星槎国際高等学校（八王子）	
聖パウロ学園高等学校 通信制	
N高等学校（立川）	
NHK学園高等学校	
KTCおおそら高等学院（町田）	
飛鳥未来きずな高等学校（立川）	
ヒューマンキャンパス高等学校(立川)	
星槎国際高等学校（立川）	
あずさ第一高等学校（立川）	
エコール八王子（鹿島学園）	
トライ式高等学院	
パンタンゲームアカデミー	
ピア高等部	
ビューティードック板橋	
代々木高等学校（東京本部）	
ルネサンス高等学校（新宿）	
一ツ葉高校立川キャンパス	
科学技術学園高等学校	
精華学園高等学校 町田校	

② 定時制都立高校	28%
都立八王子拓真高等学校	
都立世田谷泉高等学校	
都立砂川高等学校	
都立穂ヶ丘高等学校	
都立荻窪高等学校	

③ 全日制私立高校	8%
聖パウロ学園高等学校 全日制	
シュタイナー学園	
早稲田大学高等学院	
自由の森学園高等学校	
北星学園余市高等学校	
立川女子高等学校	
和光高等学校	

④ 全日制都立高校	5%
都立永山高等学校	
都立松が谷高等学校	
都立瑞穂農芸高等学校	
都立多摩高等学校	
都立第五商業高等学校	
都立八王子桑志高等学校	
都立片倉高等学校	

⑤ 高等専修学校	5 %
大竹高等専修学校	
野田蒲田杉並高等専修学校	
芸術工芸高等専修学校	
国際パティシエ調理師専門学校	
東放学園高等専修学校	

⑥ その他（特別支援学校など）	6%
八王子西特別支援学校	
東京工業高等専門学校	
愛媛県立今治西高等学校 伯方分校	
福岡県立太宰府特別支援学校	

平成16年の開校以来、多くの生徒が卒業しています。卒業後も一人一人がそれぞれのペースでがんばっています。7月に「卒業生の話を聞く会」を開き、高校に進学した先輩方の体験に触れる機会を設けています。

6 在校生から

一緒に学ぼう！



自分のペースで
通える。

一人でも安心して
いられる。

できるまで、
待ってくれる。

自分のペースで学べる。

上級生が優しい。

優しい

大人がたくさんいるから、
あせらず気の合う人を
見つけられる。

話を最後まで
聞いてくれる。

分からなくても
安心して質問できる。

絵や工作

調理実習

学園四季祭

校外体験学習

プレイルーム

好き

保健室

校庭に遊具がある。



講座学習

授業

委員会

クラブ活動

プレイルーム企画

得意

進んで係りを引き受けること
ができる。

色々な楽器に挑戦できる。



7 高尾山学園からのお願い

大人がたくさんいる、いろいろな居場所がある、学習の仕方がゆるやか、参加の仕方を選ぶ…

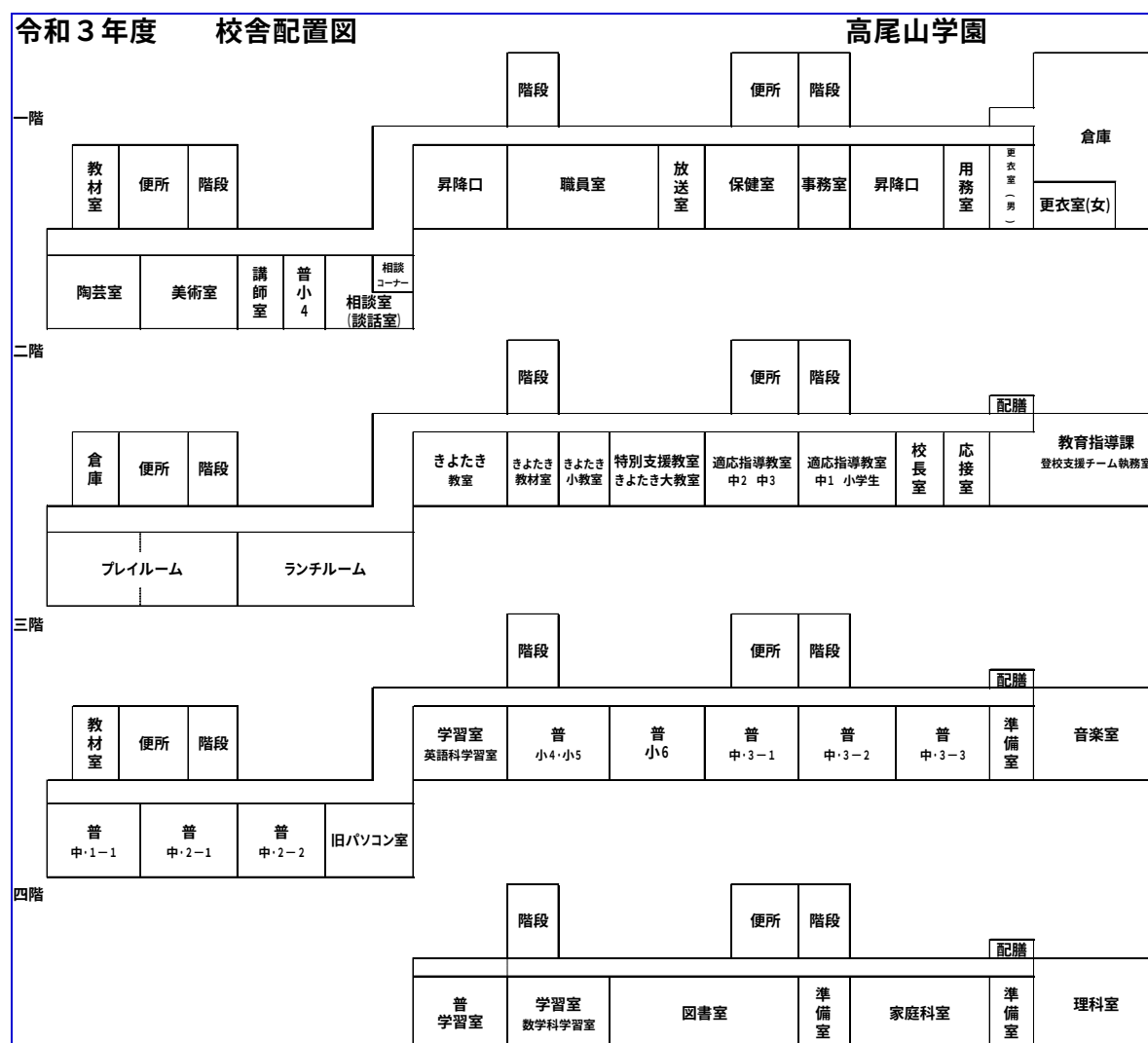
高尾山学園には、ほかの学校にはないすごしやすさがあります。

でも、お子さんによっては自由さが逆効果になったり、混乱の原因につながったりすることもあります。

この学園の特色がお子さんに合っているか、転入学の前には親子で十分にご検討ください。

また、特別な配慮はあっても、全児童・生徒数100名程度の集団です。お互いの違いや事情を尊重しながら学園生活を送ることが大切です。

8 教室配置（令和3年度現在。今後、変更する場合があります）



校舎の教室配置図です。この他に、体育館、校庭、学校菜園（畑）などがあります。

【資料1】 八王子市教育委員会の各種相談

総合教育相談

電話・・・042-664-6949

時間・・・8:30～17:00（月～金）

不登校、発達障害、いじめ等小・中学生の家庭・学校生活に関わる問題について、保護者の方と一緒に考え、話し合っ解決の糸口を探すお手伝いをしています。

電話相談

- 随時の相談ができます。
- 匿名で相談できます。
- 予約は不要です。
- 状況により関係機関の紹介をします。

来所相談

- 教育センターに來所して相談します。
- 予約が必要です。
- 継続的な相談が可能です。
- 状況により関係機関の紹介をしています。
- 臨床心理士が相談を担当します。

就学相談

電話・・・042-664-7524

時間・・・8:30～17:00（月～金）

障害のあるお子さんや、学級で不適応を起こしているお子さんの就学・転学に関する相談を行います。お子さんの発達や障害の状況に適した教育の場（例えば知的障害学級や情緒障害学級または都立特別支援学校など）を、学校見学や体験等を通して、保護者と一緒に考えます。

申込み

保護者の方からお電話で申し込んでください。お子さんのことやご連絡先を伺い、面談の予約をします。

面談

親子でお越しください。担当の就学相談員が、保護者のご希望を伺いながら、お子さんに合った学級や学校を一緒に考えます。

見学・体験

ご希望された種別の学校の授業をご覧いただきます。また、特別支援学校や特別支援学級の場合は実際にその学校の授業を体験していただきます。

就学相談調整会議

ご希望の学校や学級について、最後に保護者は調整会議委員との面談をしていただき、お子さんには特別支援学級の先生方による行動観察に参加していただきます。その様子とそれまでの相談資料をもとに医師や専門家の助言もいただきながら、総合的に就学・転学・入級について検討し、保護者の方にお伝えいたします。

登校支援

不登校の未然防止と早い段階からの登校支援の充実を図るために、学校での出欠状況が気になる児童・生徒の登校支援について実態把握を行い、お子さんの在籍している学校と対応を考えます。また、スクールソーシャルワーカーの派遣による家庭支援も行います。

スクールソーシャルワーカー(SSW)による支援

- ①学校訪問などによる管理職を含む教職員を対象とした支援・相談・情報提供
 - ②家庭訪問などによる児童・生徒及び保護者を対象とした支援・相談・情報提供
 - ③学校と家庭との関係調整
 - ④関係機関などとのネットワークの構築や連携、調整
 - ⑤SSW が担当しているケースについての関係者会議や校内委員会、校内事例検討会などへの参加・支援
- SSW の派遣を依頼したい場合は、学校の管理職から登校支援担当に電話でご相談ください。

【資料2】 適応指導教室

適応指導教室は、教育委員会が、長期欠席をしている不登校の小・中学生を対象に、学籍のある学校とは別の場所で学習の援助をしながら本籍校に復帰できることを目標に運営している教室です（特別支援学級ではありません）。ここに参加していることは学校への出席として扱うことも可能です。

設名	対象	集団規模	学習スタイル	形式	連絡先・場所
適応指導教室 ぎんなん	小学生 中学生	少人数	自習形式の 個別指導	通級	664-1135(代表) 教育センター内
適応指導教室 松の実	小学生 中学生	少人数	自習形式の 個別指導	通級	676-7445(直通) 鹿島小学校内
適応指導教室 やまゆり	小学生 中学生	少人数	自習形式の 個別指導	通級	663-3216(直通) 高尾山学園内

校 歌

「私らしく君らしく」

作詞・作曲 磯村由紀子 平成 16 年度児童・生徒・教職員

一 夢をさがして 歩みだそうよ
高尾のみどりに 抱かれて
私らしく君らしく
一人ひとりが輝いて
心あわせれば 響きあえるよ
立ち上がろう 自分を信じて
つながる明日 ひろがる未来
立ち上がろう くじけそうになっても
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる

二 楽しい今日が ここではじまる
あふれる笑顔の なかまたち
私らしさ君らしさ 一人ひとりを認めあい
心あわせれば 響きあえるよ
歩きだそう 自分を信じて
つながる明日 ひろがる未来
歩きだそう くじけそうになっても
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる

三 高尾の風が 希望はこぶよ
ぼくらのふるさと 学び舎(や)に
ほがらかに 高らかに この歌を
歌いつづけよう
心あわせれば 響きあえるよ
はばたこうよ 自分を信じて
つながる明日 ひろがる未来
はばたこうよ くじけそうになっても
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる

立ち上がろう 自分を信じて
つながる明日 ひろがる未来
立ち上がろう くじけそうになっても
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる

《アクセス》



* JR高尾駅・京王高尾駅〔南口〕より 館ヶ丘団地行バス10分 BS 穎明館高校前下車すぐ

八王子市立高尾山学園

所在地 八王子市館町1097-30

電話 042-666-9325~6

FAX 042-664-9600

ホームページ <http://hachioji-school.ed.jp/takao3g/>

校章の由来

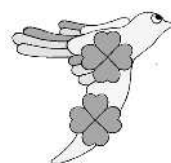
高尾山学園の校章は、平成16年4月1日の創立にあたり、当時在籍していた児童・生徒と教職員の総意と工夫により作成されました。

学園設立の趣旨や思いを具現化するイメージを募り、それらを統合する形でデザイン全体が高尾山学園の頭文字であるアルファベットのTの形になるようにまとめてあります。

翼を広げた鳥は、様々な理由で学校に通うことができなくなった子どもたちが希望をもって学園に集まり、ここでの成長を糧に未来へ向かって旅立っていくことを象徴しています。

また、二つの四葉のクローバーは、それぞれ小学校と中学校を表しています。本校が東京都で初めての小中一貫校として開校したことを示すとともに、子供たちの学園生活の幸せと心の願う気持ちを象徴しています。

スクールカラーは高尾山の新緑に由来し、未来へ向って伸びる力強さを象徴する萌黄色で、校旗での校章の背景色として使用しています。



八王子市立高尾山学園転入学【問い合わせ先】

学校教育部教育指導課・登校支援担当

住所 〒193-0944

八王子市館町 1097-30

電話 042-663-3216

ファクシミリ 042-663-3218



八王子市立高尾山学園転入学パンフレット

「おいでよ！ 高尾山学園」

令和3年4月 発行

編集・発行 八王子市教育委員会 学校教育部教育指導課